

渋川北群馬郡地域感染症発生動向調査情報（週報）

2026年第21週（2026年5月18日～2026年5月24日）

令和8年5月27日

★ダニに咬まれないように注意しましょう！

ダニの多くは春から秋にかけて活発に活動するため、これからの季節はダニに咬まれる危険性が高まります。病原体を保有するダニに咬まれることで、つつが虫病や日本紅斑熱、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)等のダニ媒介感染症にかかることがあります。中でもSFTSは、西日本を中心に患者が報告されていますが、関東地方でも報告が増えています(現在までに、県内での患者報告はありません)。

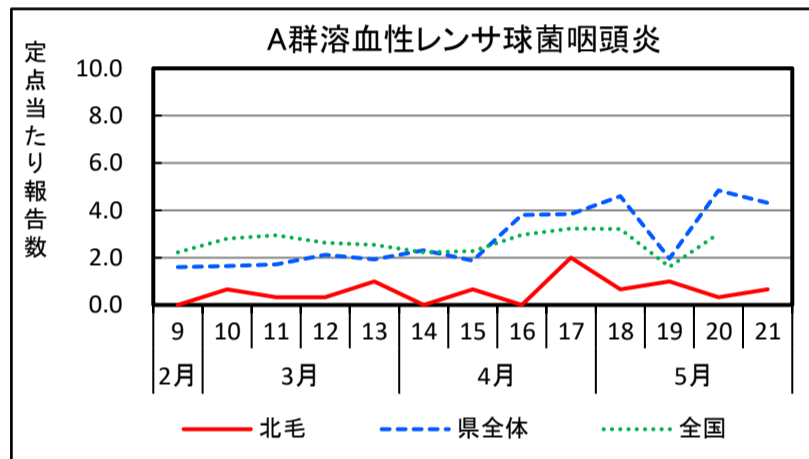
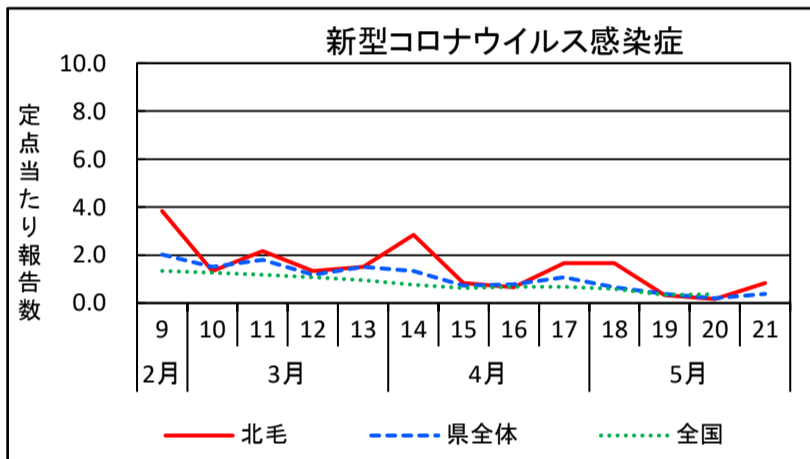
ダニから身を守るために、山や畑等で活動する際は長袖・長ズボンを着用する、シャツの裾はズボンの中に、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる、首にタオルを巻く等、肌の露出を少なくすることが重要です。

また、ダニに咬まれた場合は、無理に引き抜かずに皮膚科等の医療機関で処置をしてもらい、数週間程度は体調の変化に注意しましょう。

★全数報告疾患（渋川保健所管内）

【五類感染症】カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症…1件
 侵襲性肺炎球菌感染症…1件

5/27
 百人一首の日



疾患別報告数一覧

上記グラフは、北毛地域の注目疾患について掲載しています。

急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体		北毛	県全体
急性呼吸器感染症（ARI）※	27.50	67.60	急性出血性結膜炎	-	-
インフルエンザ	-	0.11	流行性角結膜炎	-	0.10
新型コロナウイルス感染症	0.83	0.38	基幹定点把握疾患		
RSウイルス感染症	-	0.16	疾病名	定点当たり報告数	
咽頭結膜熱	0.67	0.28		北毛	県全体
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.67	4.32	細菌性髄膜炎	-	-
感染性胃腸炎	4.33	6.80	無菌性髄膜炎	-	-
水痘	-	0.52	マイコプラズマ肺炎	-	0.44
手足口病	-	0.16	クラミジア肺炎	-	0.11
伝染性紅斑	-	-	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
突発性発しん	-	0.40	インフルエンザ（入院患者）	-	-
ヘルパンギーナ	-	0.16	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	-	0.22
流行性耳下腺炎	-	0.04			

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「北毛」は、渋川保健所管内・吾妻保健所管内・利根沼田保健所管内を指します。

※令和7年4月7日より、流行しやすい急性呼吸器性感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症の早期探知を目的として、急性呼吸器感染症（ARI）が新たに追加されました。

●凡例 警報レベル 注意報レベル

より詳しい感染症情報は
 群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL : 0279-22-4166